

令和6年度「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づく対応状況等に関する調査結果（群馬県版）について

厚生労働省が発表した「令和6年度『高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律』に基づく対応状況等に関する調査結果」のうち、本県で把握された状況は次のとおりです。

1 養介護施設従事者等による高齢者虐待（市町村、県における対応状況等）

（1）相談・通報件数及び虐待の事実が認められた件数

	相談・通報対応件数		虐待の事実が認められた件数	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
市町村が受理	48件	49件	14件（29人）	13件（19人）
県が受理	0件	0件	0件（0人）	0件（0人）
合計	48件	49件	14件（29人）	13件（19人）

（ ）内は被虐待者数

（2）虐待の状況

【虐待の種別】（複数回答）

種別	身体的虐待	介護等放棄	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待
件数	17件	2件	8件	0件	10件

【虐待のあった施設、事業所の種別】

区分	人数	割合（%）	区分	人数	割合（%）
特別養護老人ホーム	5件	35.7%	軽費老人ホーム	0件	0.0%
介護老人保健施設	1件	7.1%	養護老人ホーム	0件	0.0%
介護医療院	1件	7.1%	短期入所施設	0件	0.0%
認知症対応型共同生活介護	1件	7.1%	訪問介護等	0件	0.0%
(住宅型)有料老人ホーム	3件	21.4%	通所介護等	1件	7.1%
(介護付き)有料老人ホーム	1件	7.1%	居宅介護支援等	0件	0.0%
小規模多機能型居宅介護等	1件	7.1%	その他	0件	0.0%
			合計	14件	100.0%

※割合（%）は四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。

2 養護者による高齢者虐待（市町村における対応状況等）

（1）相談・通報件数及び虐待の事実が認められた件数

	相談・通報対応件数		虐待の事実が認められた件数	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
市町村が受理	340件	314件	131件（135人）	127件（130人）

（ ）内は被虐待者数

(2) 虐待の状況

【虐待の種別】(複数回答)

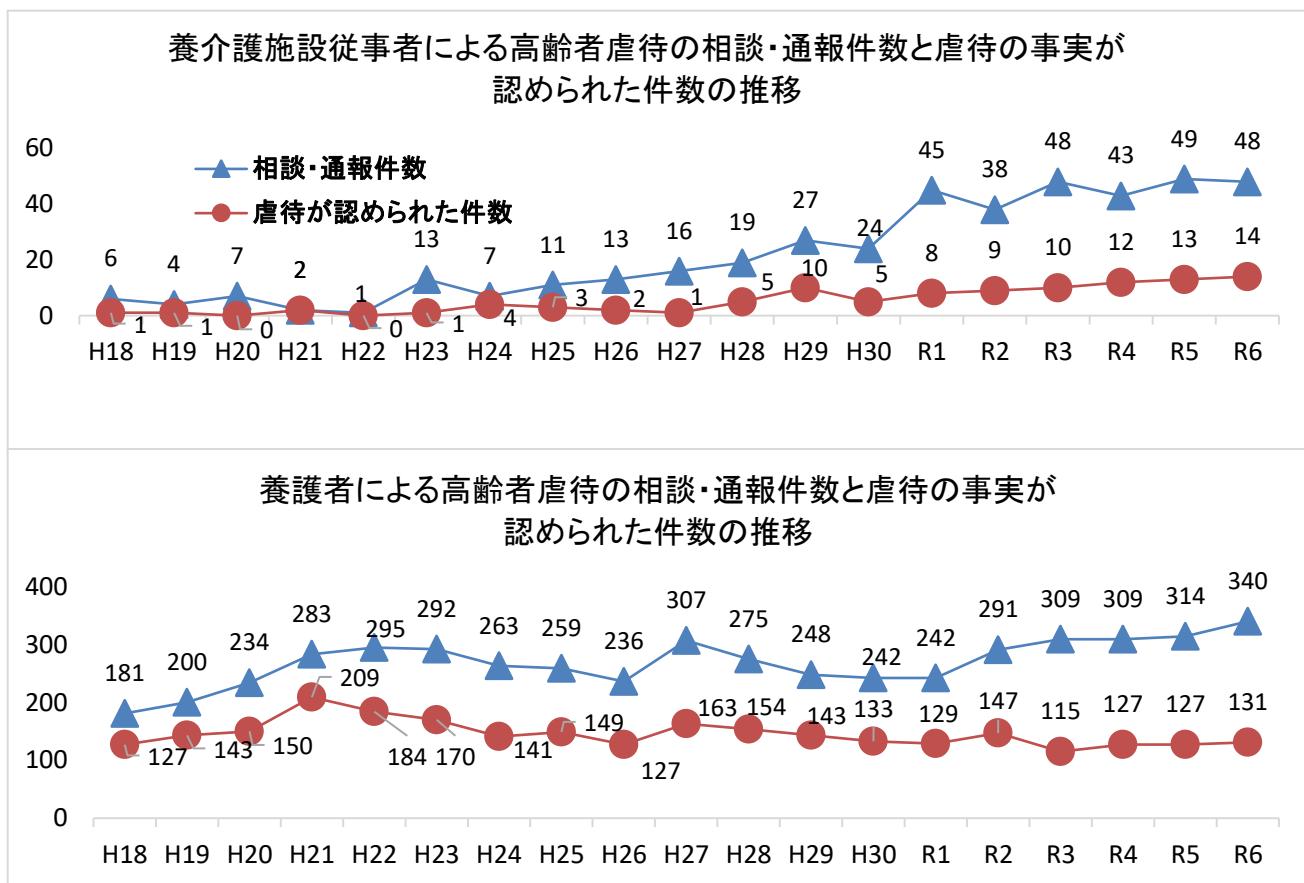
種別	身体的虐待	介護等放棄	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待
件数	94 件	28 件	59 件	1 件	32 件

【被虐待者から見た虐待者の続柄別】

区分	人数	割合 (%)	区分	人数	割合 (%)
夫	34 人	23.3%	娘の配偶者(婿)	4 人	2.7%
妻	3 人	2.1%	兄弟姉妹	1 人	0.7%
息子	57 人	39.0%	孫	9 人	6.2%
娘	30 人	20.5%	その他	3 人	2.1%
息子の配偶者(嫁)	5 人	3.4%	不明	0 人	0%
			合計	146 人	100.0%

※割合(%)は四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。

3 相談・通報対応件数、虐待の事実が認められた件数の年度別推移



4 虐待防止に向けた県の取組

県では、虐待対応を行う市町村からの相談に、弁護士、司法書士及び社会福祉士が応じる専門窓口を設置しているほか、当該専門職の派遣や研修会の開催など、市町村に対する助言や援助を行っています。

また、有料老人ホーム及びサービス付高齢者向け住宅に対しては、経験の浅い介護職員や介護リーダーへの研修を実施し、虐待防止及びサービスの質の向上を図っています。

今後も、虐待の防止に向け、関係機関や民間団体を通じた連携の強化、支援体制の整備に努めます。